

ご存知ですか？ FMななみ77.3MHz

海部地域のコミュニティFM放送局「FMななみ」が、ラジオを通じて、皆さんに地域に密着した情報を毎日お届けしています。



- 市からの行政情報
- 災害情報
- 暮らしに役立つお天気や道路情報
- 地域密着情報

特に災害時には、有力な情報収集手段となります。

- ・地域に特化した情報
- ・停電時でも使用可能
- ・持ち運びが容易

一家に一台、ラジオを非常持出品として常備していただき、地域密着型FM放送局「FMななみ 77.3MHz」皆さんの情報収集手段の一つとして、ぜひご活用ください。
※パソコン、スマートフォンからも聴くことができます。
詳細は、エフエムななみへお問い合わせください。

エフエムななみの
ホームページ左部分
インターネットラジオ
JCBAサイマルラジオ
をクリック

地域別の東海地区から



エフエムななみ
77.3MHz
を選択



▶LISTEN
をクリック
OK!!



スマートフォンで視聴
される場合は、こちらから

☎ エフエムななみ ☎ (25)8561 🌐 <https://www.clovernet.co.jp/nanami/>

お知らせ

暮らしに便利

あいさい見聞録

健康ガイド

スポーツ

イベント

子育て1・2・3

まちかどtopics



古木江城址(森川町の富岡神社遷拝所から望む城址)

今年、愛西市が平成の大合併(2005年)により成立して15周年の節目です。市の南西部に位置する立田地区は、1906(明治39)年に六ツ和村・立和村・川治村・五会村・早尾村が合併して立田村になりました。さらに、六ツ和村は戸倉など6集落が、立和村は立田と三和が、川治村は森川などの4集落が、五会村は石田などの5集落が1886(明治22)年に合併して成立しました。
立田地区も集落ごとに多様な歴史があります。古代の遺跡と考えられている石田町の石神社、大成荘という中世からの地名を残す三和町の安泉寺、立田赤蓮の発祥地とされる戸倉町の陽南寺などです。
また、立田地区を含めた木曾川河



白男桜電神社(立田町)

口部は、約40年前の戦国時代には河内(かわうち)と呼ばれ、大河の中に島がたくさんあったようです。その頃、織田信長が戦った伊勢長島一向一揆が発生しました。一揆に関わる場所として、一揆が勃発した森川町にある道の駅付近の古木江城、侵攻拠点となった早尾町にある常徳寺付近の早尾東城などがありました。
そして、立田地区は船頭平間町や水屋建築など、今なお多くの輪中風景が残る地域であり、鎮守の森や水田の一角で蛇や龍を祀る祠を見かけます。この景観は、いにしえの人々が蛇や龍を河の神として祀った名残であり、立田の地名になったと考えられます。

☎ 市観光協会 ☎ (55)9993

あいさい見聞録

その30 町の起源・立田

